

# 国際物流競争力パートナーシップ会議の全体像

**目的:アジアワイドのシームレスな物流圏の構築**  
 →ASEANを中心とする東アジア経済統合の実現  
 →グローバルに展開する我が国企業の競争力の強化

**国際物流競争力パートナーシップ会議**  
 最高意思決定機関(行動計画の承認、幹事会への指示)

**幹事会**  
 事務的なとりまとめ(各WGの活動調整、活動方針承認、意見交換、情報交換)

**物流資材等WG**  
 ○物流資材等の高度利用を可能にする環境整備の推進  
 ○具体的には、電子タグ等に関わる各国の関連制度の改善、専門家の指導等

**人材育成WG**  
 ○物流業務に従事する人材層の品質向上や厚みの拡大  
 ○具体的には、現場作業者と物流管理マネージャーの育成プログラム等

**輸出入通関手続WG**  
 ○各国の輸出入通関手続のあり方等の行政関与の改善  
 ○具体的には、各国での手続の電子化や標準化、処理判断に関する基準の統一化

**広域物流網WG**  
 ○物流に関する企業ニーズの把握・整理をもとにした課題の抽出、解決策の提案  
 ○具体的には、域内での国を越えた部材の物流等を支えるインフラ整備等のニーズの把握、課題の解決策の検討等

※各WGの具体的役割・検討事項等は今後幹事会において議論

**中長期的な目標例**  
 ASEANを中心にアジアでの事業展開における**物流コストを半減**  
 ASEANを中心に国境を越える際に要する**リードタイムを半減**